

保育士資格取得特例講座FAQ（よくある質問と回答）

Q 1. 保育現場での実務経験はありますが、「3年以上かつ4,320時間（実労働時間）以上」と既定されている実働時間を満たしているのか分かりません。確認していただけますか？

A 1. 本学においては、受講にあたって実労働時間の過不足について確認をすることはありません。各自でご確認くださいませよう、お願いいたします。

Q 2. 受講時には「3年以上かつ4,320時間（実労働時間）以上」と既定されている実労働時間を満たしていませんが、受講できるでしょうか？

A 2. 実労働時間については、保育士試験の科目免除申請時までには足りていればよいため、その不足により本学の講座が受講できないということはありません。

Q 3. 教科書について教えてください。

A 3. 本学指定の教科書を使用し、講座の初日に大学で一括販売します。価格は1科目1,800～2,000円程度です。1講座1冊、4講座受講する場合は合計4冊購入していただきます。

Q 4. 保育士試験に一部合格した科目があるが、どの科目に振替られますか？

A 4. 受講しなければならない科目については、まず、以下の保育士試験免除科目に関する厚生労働省のページをご確認ください。その上でご不明な点がありましたら本学までお問い合わせください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kodomo/kodomo_kosodate/hoiku/tokurei.html

Q 5. 免除科目の申請方法はどのようにしたらよいでしょうか？

A 5. 本学では申請に必要な保育士試験免除科目専修証明書を発行いたします。具体的な申請方法については、保育士試験を実施している全国保育士養成協議会にお問い合わせください。保育士試験の受験手引きは以下のページに記載されていますので、参考にしてください。

<https://www.hoyokyo.or.jp/exam/guidance/index.html>

Q 6. スクーリングの出席基準について教えてください。

A 6. 全ての講座に出席することが基本ですが、勤務園の行事等、どうしてもやむを得ない理由により欠席をしなければならない場合、スクーリングの最終回に出席できない場合などは、あらかじめご相談ください。

Q 7. スクーリング最終日の試験の内容について教えてください。

A 7. 科目により異なりますが、基本的にはスクーリングで受講した内容に基づき何らかの記述が求められるとお考えください。各科目の最終回に試験問題を出しますので、解答を作成して所定の期日までに郵送により提出してください。

Q 8. 添削課題およびスクーリング最終日の試験は手書きでしょうか、パソコンで作成するもの
でしょうか？

A 8. 添削課題についてはどちらでも可能です。試験の解答は手書きで作成してください。

Q 9. 教員免許の更新講習を受けている場合、初回講義の際に提出する「幼稚園教諭免許状のコピー」は、更新講習後の免許状の写しの方が良いのでしょうか？それとも、最初にもらった免許状の写しの方が良いのでしょうか？

A 9. 更新講習を受けた後のものをご提出ください。

Q10. 来年度（2020年度）の開講予定を教えてください。

A10. 現在未定なので、可能であれば今年度に必要科目を履修することをお勧めいたします。

以 上

今後とも多数のご質問があれば、回答とともに随時更新する予定です。

札幌大谷大学短期大学部